



洗練されたデザインの計測震度計 ついに登場！

N-Seis は、優れた性能と機能を保ちながら、さらに「使いやすさ」を優先して開発されたものです。これまで以上に、安心して有効に活用していただける次世代型震度計です。

概要

- * 加速度計を内蔵した「計測部」と波形収録、表示、及び印字を行う「処理部」から構成されます。
- * 計測部は、水平2成分と上下1成分のサーボ型加速度計と24ビットA/Dコンバータを内蔵しています。
- * 処理部は、表示はタッチパネル式カラーLCDで、印字は感熱プリンタで行います。
- * 波形データはCFカードに保存され、CFカード取り外し可能で、LAN 接続したPCにより回収可能です。
- * IP ネットワークによる高速データ伝送、監視、制御、及びダイヤルアップ接続にも対応可能です。

主な仕様

▼計測部

- ・センサ フォースバランス式サーボ型加速度計
- ・チャンネル数 水平2成分, 上下1成分
- ・計測範囲 $\pm 4000\text{Gal}$ (水平), $\pm 3000\text{Gal}$ (上下)
- ・分解能 1mgal
- ・A/D コンバータ 24bit デルタ・シグマ方式
- ・サンプリング 100Hz
- ・ケース 防水構造 (JIS-C-0920 保護等級 7)
- ・寸法, 重量 $260(\text{W}) \times 90(\text{H}) \times 160(\text{D})\text{mm}^*$, 約 4.5kg
- ・使用温度範囲 $-20 \sim +50^\circ\text{C}$

▼処理部

- ・震度算出 気象庁方式
- ・算出内容 次世代震度計あり方検討会準拠
震度階級, 計測震度,
最大加速度・最大速度(3成分毎),
最大加速度の周期(3成分毎), SI値,
最大加速度を含む正 10 秒間の卓越周
波数(周期), 地震検出時刻ほか

- ・プリンタ 感熱ラインドット方式
- ・ネットワーク通信 LAN ポート 2 系統
- ・シリアル出力 RS-232C 規格準拠 2 系統
- ・外部表示器出力 RS-422 規格準拠 1 系統
- ・時計 水晶時計, GPS 受信による自動時刻校正
- ・トリガー 加速度, 速度, 震度, SI 値で選択可
- ・警報接点出力 8 点(無電圧 a 接点)
- ・メモ리카ード CF 512MB(標準)~2GB(最大)
- ・収録内容 震度情報, 波形データ
- ・記録方式 以下の 3 方式が選択可
 - 1) 気象庁記録方式
 - 2) プレポストトリガ記録方式
 - 3) 連続記録方式
 (複数方式で同時測定が可能)
- ・波形フォーマット WIN32 フォーマット準拠
- ・電源 AC100V, 約 30W
- ・停電対応 鉛蓄電池(約 3 時間)^{*2} 停電補償
(シール鉛蓄電池内蔵)
- ・寸法, 重量 $430(\text{W}) \times 250(\text{H}) \times 150(\text{D})\text{mm}^*$, 約 15kg
- ・使用温度 $-10^{\ast 4} \sim +40^\circ\text{C}$

*1(固定板および突起部含まず) *2(フル充電プリンタ停止状態)

*3(突起部含まず) *4(低温対応 CF 搭載時)

応用地震計測株式会社
 〒336-0015 さいたま市南区太田窪2-2-19
 TEL: 048-887-8891 FAX: 048-887-5660
 Eメール: marketing@oyosi.co.jp ホームページ: http://www.oyosi.co.jp
 名古屋営業所
 〒463-8541
 愛知県名古屋市守山区瀬古東二丁目907番地 応用地質(株)内
 TEL: 052-793-8388 FAX: 052-793-8380

メモ